

様式第 4 号（第 6 条関係） 係留施設使用許可申請書

係留施設使用許可申請書				
○年 ○月 ○日				
愛媛県知事		様		
住所（法人にあつては、主たる事務所の所在地）				
申請者		○○市○○町○丁目○番地		
氏名（法人にあつては、その名称及び代表者の氏名）				
愛媛株式会社 代表取締役 愛媛太郎 ㊞				
船長氏名 ○○○○				
担当者名 ○○○○				
電話番号 ○○○-○○○-○○○○				
【外航・内航】※				
申請者コード				
船舶基本情報	船名※ ○○丸		IMO 番号（又は船舶番号・漁船登録番号）	
	船種※	【貨物船・コンテナ船・貨客船・客船・油槽船・漁船・その他】 ／ 【汽船・機船・機帆船・その他】		
	国籍※ ○○国		船籍港 ○○港	
	総トン数※ ○○. ○ t	国際総トン数※ ○○. ○ t	重量トン数※ ○○. ○ t	全長※ ○○. ○ m
	連絡方法	呼出符号（信号符字）	船舶電話番号、インマルサット電話番号、FAX 番号その他連絡方法	
船主等情報	船主名（所有者名）・住所・電話番号又はFAX 番号		（コード）	
	（名前）※ ○○○○			
	（住所）※ ○○県○○市○○町○丁目○番地			
	（電話番号又はFAX 番号）※ ○○○-○○○○-○○○○			
	運航者名・住所・電話番号又はFAX 番号（運航者と船舶賃借人が異なる場合は、船舶賃借人名・住所・電話番号又はFAX 番号を併記すること。）			
	（名前）※ ○○○○		（コード）	
	（住所）※ ○○県○○市○○町○丁目○番地			
	（電話番号又はFAX 番号）※			
	代理人（店）名・住所・電話番号又はFAX 番号		（コード）	
	（名前）※ ○○○○			
（住所）※ ○○県○○市○○町○丁目○番地				
（電話番号又はFAX 番号）※				
入港予定港名※ ○○港		入港予定日時※ ○月 ○日 ○時 ○分		
停泊目的	希望びよう泊場所	びよう泊予定期間 月 日 時 分から 月 日 時 分まで		

入港情報	係留施設（希望船席）名称・場所※ 〇〇港〇〇地区〇〇岸壁			(コード)		
	着岸（予定）日時※ 〇月 〇日 〇時 〇分			離岸（予定）日時※ 〇月 〇日 〇時 〇分		
	移動前停泊場所			移動後停泊場所		
	移動理由		移動予定日時 月 日 時 分		移動後停泊予定期間 月 日 時 分から 月 日 時 分まで	
	運航区分 【 入港 ・ 移動 】		着岸舷側 【 左舷 ・ 右舷 】		(被) 接舷船名 最大喫水（入港から出港まで）※ 〇. 〇 (m)	
航海情報	航路名※ 〇〇				【 優先指定 ・ 定期 ・ 不定期 】※	
	仕出港※ 〇〇港		前港※ 〇〇港		次港※ 〇〇港	
	仕向港※ 〇〇港					
特定海域の入域の位置及び入域の予定時刻 （入域位置）【 東京湾 ・ 伊勢湾 ・ 紀伊水道 ・ 豊後水道 ・ 関門海峡 】 （予定日時） 月 日 時 分						
貨物情報	本邦内での陸揚貨物の種類（積荷地）・数量			入港予定港における船積貨物の種類・数量		
	入港予定港	（種類）※ 鉱石	（数量）※ 〇 t	（種類）※ 鉱石	（数量）※ 〇 t	
	その他本邦の港 （入港予定港が本邦での最初の寄港地で、かつ、その他本邦の港でも陸揚貨物がある場合に記載）					
危険物情報	品名（積荷地）・等級・国連番号・容器等級・引火点（密閉式による摂氏）			こん包の数・正味重量		船舶内の積付け位置
	入港時					
	出港時					

危険物荷役情報	危険物荷役業者名・電話番号		
	危険物荷役期間 月 日 時 分から 月 日 時 分まで		
保障契約情報	保障契約締結の有無 【有・無】	保障契約証明書等の番号（保障契約証明書等を有している場合）	
	保障契約証明書等を有していない場合の記入事項	①保険者等の氏名又は名称	
		②保障契約の証書の番号	
		③保障契約の有効期間	
		④燃料油濁損害及び船体撤去の費用を担保・ 填補する契約となつているか。	【 なつている ・ なつていない 】
		⑤保障限度額	
	過去1年間の本邦内の港への入港実績の有無 【有・無】		
備考			

注1 申請者が個人の場合にあつては、記名押印に代えて署名することができる。

2 【 】は、該当する項目を○で囲むこと。